

時習館

附属中学校説明会

令和8年8月19日(水)

学校説明会の流れ

- 1 学校長あいさつ
- 2 教育理念
- 3 附属中学校の学習
- 4 附属中学校の生活
- 5 入学後の学校生活
- 6 保護者負担額
- 7 時習館高等学校の学習・生活
- 8 入学適性検査
- 9 終わりの言葉

⇒終了後 小学生と中学生の交流会（中学棟）



1 学校長あいさつ



愛知県立時習館高等学校附属中学校長

牧野 昌子

2 教育目標



2 教育目標

中高6年間の教育理念

自他及び社会の幸せ（ウェルビーイング）の実現を目指し、
多様性を尊重し、未知なる課題に対して正面から向き合い、
「自考自成」（自ら考え自ら成す）の精神で行動できる人材を育成する

附属中学校が目指す生徒像

- ウェルビーイングの実現を目指し、主体的に考え、協働的に学ぶことができる人
- 広い視野と高い志、寛容の心を持ち、豊かな表現力と行動力を発揮できる人
- 感性を磨き、普遍的で汎用的な学習スキルを身に付け、活用することができる人

附属中学校での学び

- ウェルビーイングを意識した、主体的、協働的かつ個別最適な学び
- 多様な個性を出し合い認め合いながら、社会や世界とのつながりを意識する学び
- 生涯活用できる学習スキルを身に付け、文理融合による総合知の芽を育てる探究的な学び

2 教育目標

附属中学校の合言葉

「わたしがやります！」

何ごとも自分事としてとらえ当事者意識をもって取り組む。

「出し合う！認め合う！」

思いや個性を出し合い、お互いに認め合う。

「まずやってみる！」

あらゆる場面で失敗を恐れず何度でも挑戦する。

3 附属中学校の学習



3 附属中学校の学習

I B の認定校を目指す時習館

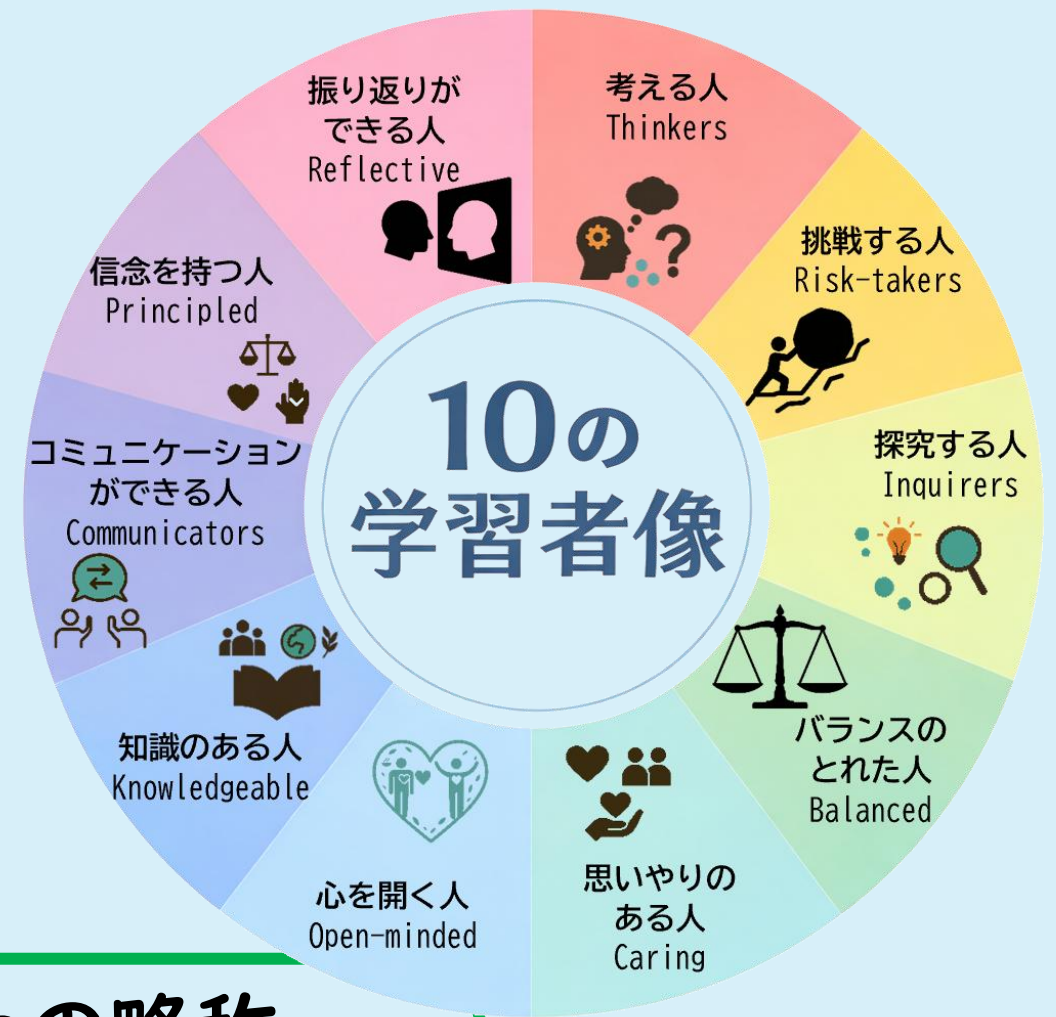


2026年8月現在

MY P（中学部）候補校

→今後「認定校」となることを
目指す

3 附属中学校の学習 IBとは？



International **B**accalaureateの略称
国際 バカロレア

- ・世界基準の教育プログラム
- ・時習館が長年大切にしてきた教育そのもの

3 附属中学校の学習

子どもたちに身につけてほしいスキルとは？



3 附属中学校の学習

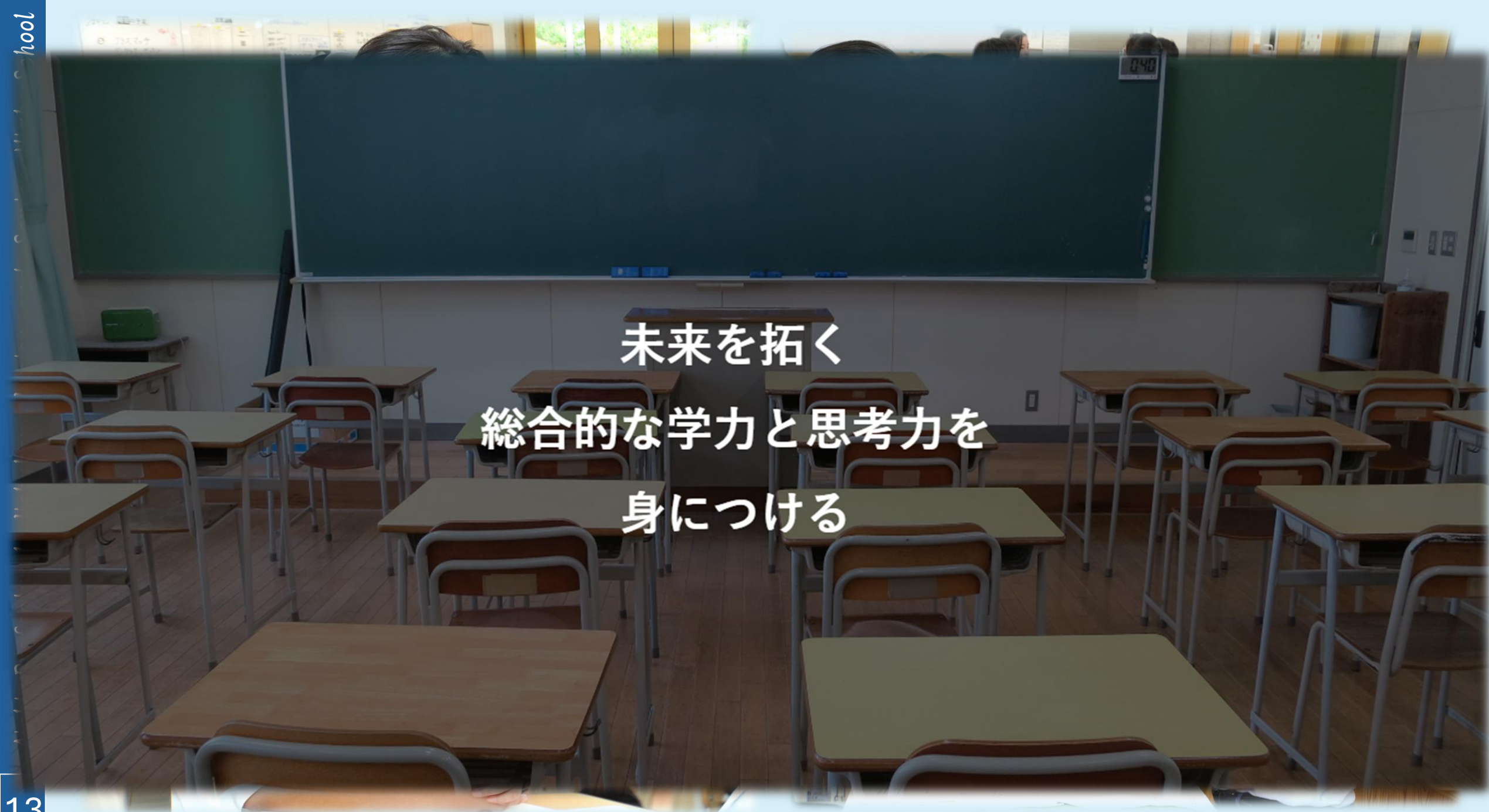
「各教科の学習」と「総合的な学習の時間」



3 附属中学校の学習 各教科の学習

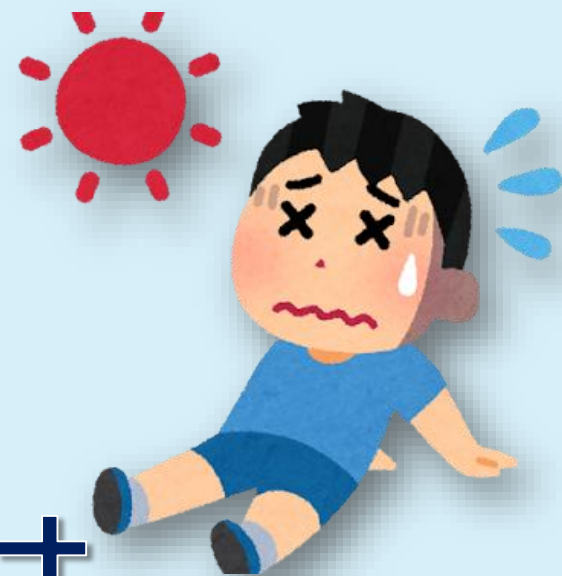
探究的 + 発展的
な学習

基礎学力



3 附属中学校の学習

各教科の学習 例：理科

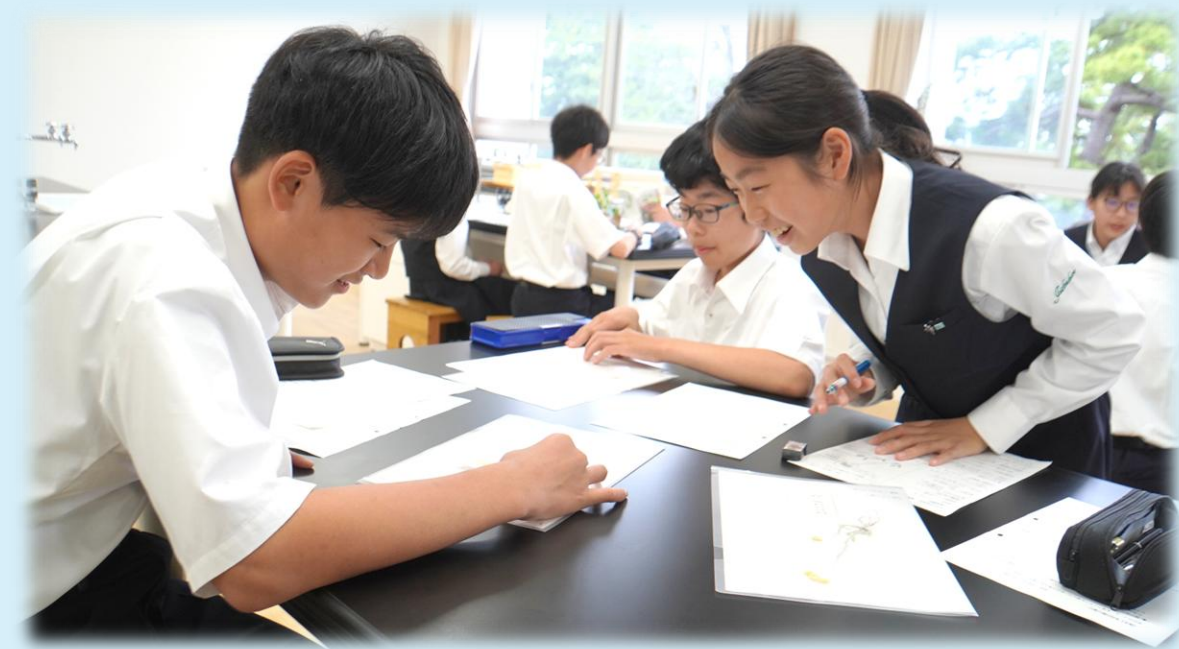


異常気象

100年後の動植物は
どう過ごしているだろう

のんほいパークの未来を救おう





3 附属中学校の学習 各教科の学習

探究的 + 発展的
な学習

基礎学力

3 附属中学校の学習

各教科の学習（少人数指導）



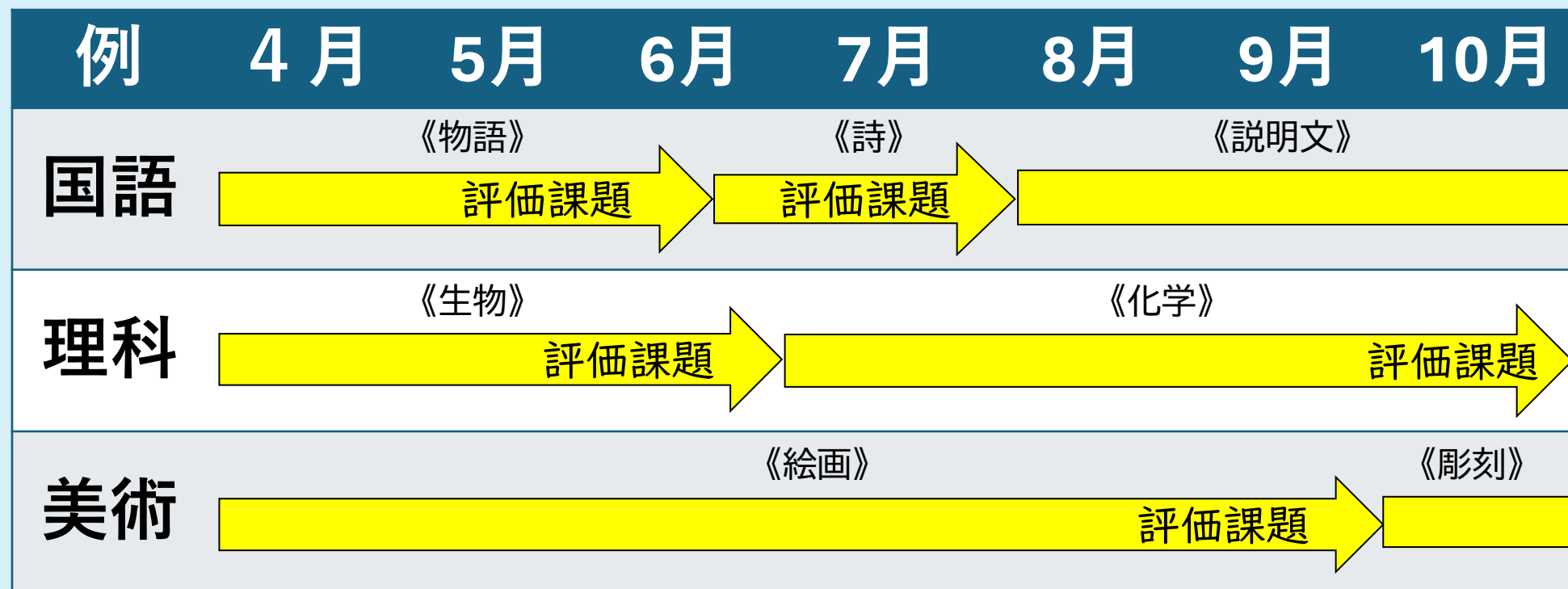
授業形式 1チーム23~24人



3 附属中学校の学習 各教科の学習（評価）



- ・ 評価課題…レポート、プレゼン、製作、実技、単元テスト等



※ “定期の” テストなし

※ 外部委託による学力到達度テスト導入

3 附属中学校の学習 各教科の学習（評価）

単元評価シート

単元ごとの到達度

愛知県立時習館高等学校附属中学校

単元評価シート

氏名：  NAME: _____

教科： _____

単元名： _____

担当教員： _____ 日付： 令和8年5月31日

評価規準および評価観点	達成度
A 探究と分析 i 解決策の必要性の説明と正当化 ii リサーチの特定と優先順位の決定 iii 既存製品の分析 iv デザインブリーフの作成	
B アイデアの発展 i デザイン仕様書の作成 ii デザイン案の創出 iii 最終案の選定と正当化 iv 設計図・計画図の作成	
C ソリューションの制作 i 作業計画の作成 ii 技術やスキルの適切な発揮 iii 計画に基づくソリューションの制作 iv 変更点の記録と説明	
D 評価 i テスト方法の設計 ii ソリューションの評価 iii 改善案の提示 iv 社会や環境への影響の考察	

通知表

年度末時点の到達度

令和8年度 学習等の記録 愛知県立時習館高等学校附属中学校				名前			
MYP評価				文科省評価			
教科	観 点	評 価		教科	観 点	評 価	
言語と文学	A 分析			国語	知識・技能		
	B 構成				思考・判断・表現		
	C 創作				主体的に学習に取り組む態度		
	D 言語の使用						
個人と社会	A 知識と理解			社会	知識・技能		
	B 調査探究				思考・判断・表現		
	C コミュニケーション				主体的に学習に取り組む態度		
	D 批判的思考						
数学	A 知識と理解			数学	知識・技能		
	B パターンの研究				思考・判断・表現		
	C コミュニケーション				主体的に学習に取り組む態度		
	D 実生活への応用						
理科	A 知識と理解			理科	知識・技能		
	B 探究と計画				思考・判断・表現		
	C 処理と評価				主体的に学習に取り組む態度		
	D 科学的影響の振り返り						
芸術	A 調査			音楽	知識・技能		
	B 発展				思考・判断・表現		
	C 創作・実演				主体的に学習に取り組む態度		
	D 評価						
	A 調査			美術	知識・技能		
	B 発展				思考・判断・表現		
	C 創作・実演				主体的に学習に取り組む態度		
	D 評価						
保	A 知識と理解			保	知識・技能		

3 附属中学校の学習

総合的な学習の時間

探究学習「縦割探究（ゼミ）」・「学年総合探究（ラボ）」



3 附属中学校の学習 総合的な学習の時間

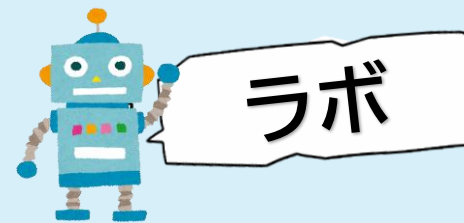


「縦割探究（ゼミ）」

→ 自分自身の興味・関心を深める個人探究



3 附属中学校の学習 総合的な学習の時間



「学年総合探究（ラボ）」
→探究スキル習得や個人の興味を広げる



時期	1 年生	2 年生	3 年生
4 月	ラボを中心に「探究とは」を学ぶ		
5 月		(テーマ決定、ゼミ割り振り)	(テーマ決定、ゼミ割り振り)
6 月	テーマ決め	探究・行動・振り返り	探究・行動・振り返り
7 月	個人探究	プレゼン①、フィードバック	プレゼン①、フィードバック
8 月	(SA、ナツイチチャレンジ)	プレゼン②、フィードバック	プレゼン②、フィードバック
9 月	ラボでSA報告会 ゼミ割り振り		
10 月前	秋祭	まとめプレゼン③	まとめプレゼン③
10 月後	個人探究	(テーマ決定、ゼミ割り振り)	先行研究
11 月		探究・行動・振り返り	探究・行動・振り返り
12 月		プレゼン①、フィードバック	プレゼン①、フィードバック
1 月		プレゼン②、フィードバック	プレゼン②、フィードバック
2 月	まとめ作業 プレゼン・レポート		
3 月	振り返り	まとめプレゼン③	まとめプレゼン③

ゼミ0

ゼミⅠ

ゼミⅡ

ゼミⅠ

ゼミⅡ

3 附属中学校の学習 教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	国語 4				社会 3			数学 4				理科 3		音楽 1.5 美術 1.5 3 (+0.4)			保健体育 3			技術・家庭 2		外国語 (英語) 4				道徳 1		総合 2 (+0.6)		特活 1
2年	国語 4				社会 3			数学 3.5 (+0.5)				理科 4		音楽 1 美術 1 2		保健体育 3			技術・家庭 2		外国語 (英語) 4				道徳 1		総合 2.5 (+0.5)		特活 1	
3年	国語 3.5 (+0.5)				社会 4			数学 4				理科 4		音楽 1 美術 1 2		保健体育 3			技術・家庭 1		外国語 (英語) 4.5 (+0.5)				道徳 1		総合 2		特活 1	

3 附属中学校の学習 特色のある学習

GCP (グローバルコンピテンスプログラム)



外国人講師、オールイングリッシュ

イングリッシュキャンプ



姉妹校交流



学校生活の土台は日本語。でも、英語で世界とつながる経験も大切にする。

4 附属中学校の生活



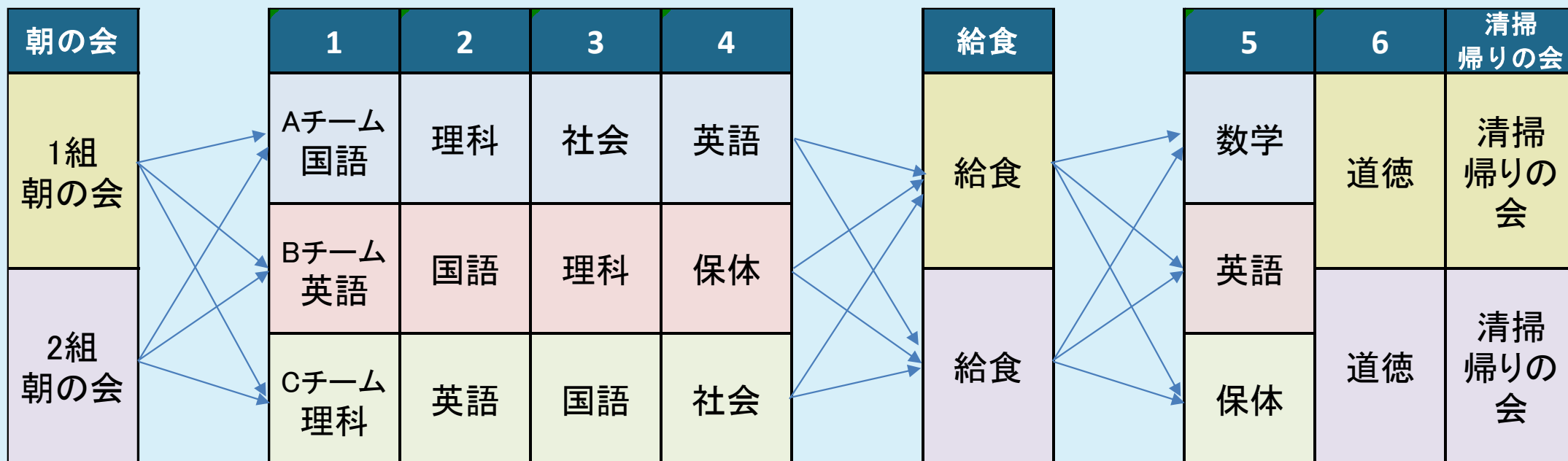
4 附属中学校の生活

授業～生活クラスと授業チーム～

生活クラス (35人×2クラス編制)
(朝の会、帰りの会、給食、道徳、特活、清掃)

授業チーム (23～24人×3チーム編制)
(左記以外の授業)

《時間割の例》



4 附属中学校の生活 チーム担任制



- ・ 学年の教員が1週間ごとに担任を交代
- ・ 相談や連絡等はその週の正担へ

	1組		2組	
	1組正担	1組次担	2組正担	2組次担
4月 7日～	A先生	B先生	C先生	D先生
4月14日～	B先生	C先生	D先生	A先生
4月21日～	C先生	D先生	A先生	B先生

- ・ 生徒を複数の教員の視点で見守る

4 附属中学校の生活

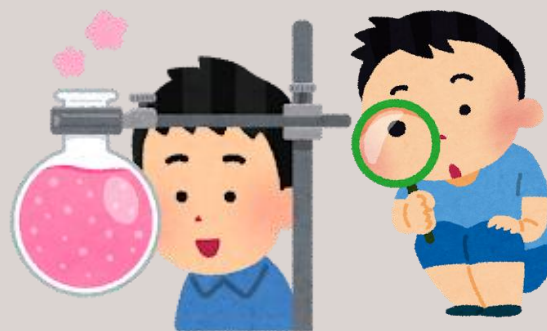
自考自成タイム（授業後） 16時45分まで

～活動場所・内容は、自分で決定！～

学校にて



外部講師の講座

探究活動や
奉仕活動

帰宅後

クラブチーム
への参加

「まずやってみる！」

4 附属中学校の生活

自考自成タイム（授業後）

- ・部活動は開設しない



※下校後のクラブチームでの活動…可

→クラブチーム等からの大会出場……可

→時習館中学校としての大会出場……不可



4 附属中学校の生活 学校行事

・時習祭（文化祭・体育祭）



・クラスマッチ



思いや個性を「出し合う!認め合う!」

4 附属中学校の生活 奉仕活動

授業時間外(活動場所は問わない)



「私がやります!」の精神

5 入学後の学校生活について



5 入学後の学校生活について

登校（8時00分～8時30分）



徒歩、自転車、公共交通機関のいずれか（車での送迎は不可）

自転車… 学校から半径1.5km以上からの通学は自転車可

渥美線… 愛知大学前 または 南栄 から徒歩7分程度

5 入学後の学校生活について 給食



民間の給食提供業者から配送

※アレルギー対応は要相談

5 入学後の学校生活について 制服



高校生と同じ制服
ネクタイは中学生用



5 入学後の学校生活について 制服



盛夏服

夏は涼しく

5 入学後の学校生活について 体操服・体育館シューズ・スリッパ



高校と同じデザイン

学年色は高校と同じサイクル (R9 : 青色)

5 入学後の学校生活について 購買について

時習館グッズも販売されています。



※アレルギー対応はしていません。

LOADING:

0%



当日、動画を流します。

6

保護者負担額



6 保護者負担額

入学前

項目	金額
制服、体操服、体育館シューズ等	1 3 ～ 1 4 万円程度

※ 1 着ずつの場合

入学後

項目	金額
給食費、教材費、各種検査等の費用、 行事の積立金、生徒会費等	年間 2 4 万円前後 年 4 回集金 4 月 7 月 1 0 月 1 月 (各 6 万円前後の集金)

※追加徴収費用について

教材購入費・宿泊を伴う行事の費用 など

※ 時習館高等学校との接続 中学卒業後の進路



2026年8月現在
DP（高等部）候補校
→今後「認定校」となることを目指す

7 時習館高等学校



小学生のみなさんこんにちは！

時習館高校 の紹介

当日、高校から説明があります。



8 入学適性検査

当日、県教育委員会から
説明があります。



時習館

終わりの言葉（副校長 天野 秀典）

時習館

こんな子を待っています

- ① 身の周りのさまざまなことに興味をもち、追究しようとする
(あれ?なんで?どうして?)
- ② 他者とかかわりながら協力して活動できる
- ③ 何事に対してもあきらめず、粘り強く挑戦できる

秋祭 11月14日（土）

- ・探究発表（ポスターセッション）とステージ発表（合唱・高校吹奏楽部）
- ・探究発表は小学6年生を対象とするため、参加は1家族2名（小学6年生1名・保護者1名）
- ・児童のみ、保護者のみ、3名以上での参加は不可
- ・定員あり（先着制）
- ・参加できない方用に翌11月15日（日）に展示鑑賞
- ・9月中旬以降本校WEBページより申込開始予定

諸連絡

この後の流れ

- ・ 小学生と中学生の交流会について
- ・ 本日の購買の利用について